

www.capital-am.co.jp



※本資料は当社ホームページで公開しております動画「CAMベトナムウィークリー(毎週月曜更新)」を元に作成しております。右のQRコードからご視聴いただけます。



情報提供用資料

2024年11月25日

CAMベトナムウィークリー (先週のVN指数: 11/15-11/22)



	週間	月間	YTD
VN指数	0.78%	-2.88%	8.69%
VN30指数	1.17%	-3.92%	13.66%
VN中型株指数	0.17%	-3.29%	5.60%
VN小型株指数	-0.27%	-2.18%	0.29%

先週のVN指数は1218.57ポイントから1228.10ポイントへと0.78%の上昇に転じました。先週は米長期金利が高止まりし、通貨ベトナムドンが売り圧力を受ける中、下落して始まりました。しかし、週半ばには割安感から押し目買いが入り、反発いたしました。ベトナムのIT大手が10月の良好な業績を発表したことなども支援材料となり、持ち直すこととなりました。規模別に見ますと、大型株のVN30指数が+1.17%、中型株指数が+0.17%とそれぞれ反発いたしました。一方、小型株指数は-0.27%と続落しております。

	週間	月間	YTD
為替レート (ドン対円レート)	-1.57%	0.10%	4.08%

通貨ベトナムドンにつきましては、米景気の底堅さなどを背景に、米長期金利が高止まり、米ドルに対して軟調な推移となりました。一方、ドル円相場は、日銀が12月の金融政策決定会合で利上げを決める可能性などが意識され、ドル安・円高に転じました。ベトナムドンは円に対して-1.57%と反落しております。

セクター	騰落率	セクター	騰落率
金融	1.7%	素材	-0.1%
不動産	0.6%	公益事業	1.2%
生活必需品	0.3%	エネルギー	0.8%
一般消費財	-0.2%	情報技術	-0.2%
資本財	-0.6%	ヘルスケア	0.5%

セクター別にみますと、6セクターが上昇いたしました。左上の金融が+1.7%、右上から2番目の公益事業が+1.2%など上昇に転じております。一方、左下の資本財が-0.6%と下落を続けました。



www.capital-am.co.jp



銘柄名[ティッカー]	騰落率
ベトインバンク(金融)[CTG]	+5.7%
テクコムバンク(金融)[TCB]	+4.7%
ビンホームズ(不動産)[VHM]	+3.4%

銘柄名[ティッカー]	騰落率
ベカメックス(不動産)[BCM]	▲3.2%
ベトジェット航空(資本財)[VJC]	▲ 1.5%
モバイル・ワールド(一般消費財)[MWG]	▲1.5%

大型株VN30指数構成銘柄の騰落率を見ますと、大手国営銀行のベトインバンクが+5.7%、大手民間銀行のテクコムバンクが+4.7%と、それぞれ反発いたしました。また、不動産開発大手のビンホームズが+3.4%と続伸しております。一方、下落銘柄は工業団地開発大手のベカメックスが-3.2%と反落いたしました。また、ベトジェット航空が-1.5%、家電量販店大手のモバイルワールドが-1.5%と、それぞれ下落を続けております。

VN指数直近1年の推移



先週のVN指数は持ち直しの動きとなりました。ベトナム財務省が付加価値税の減税措置をさらに半年延長する議案を作成し、国会に提出するなど、景気対策を継続し、持続的な高成長を目指しております。一方、バリュエーション面では、足元の予想PERが9.9倍と過去平均を下回る水準にあり、割安感を強めております。

以上